

上越市子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査
報告書（概要版）

<目 次>

I	調査概要	1
1	調査目的	
2	調査期間	
3	調査対象者	
4	調査項目	
5	調査方法	
6	回収率等	
II	調査結果（概要）	
1	教育・保育提供区域の設定に関する事項	5
2	各年度における教育・保育の量の見込み、実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容、その実施時期に関する事項	6
3	地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びに実施しようとする地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保の内容及びその実施時期に関する事項	9

I 調查概要

1 調査目的

本調査は、子ども・子育て支援新制度に基づく「上越市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、幼児期の教育・保育施設、地域子ども・子育て支援事業に係る需要量や提供体制の確保を算定するための基礎となるニーズ調査を実施するものである。

2 調査期間

平成 25 年 12 月 5 日（木）～平成 26 年 1 月 8 日（水）

3 調査対象者

住民基本台帳を用いて、市内在住の未就学児 4,800 人を無作為に抽出し、その保護者（世帯）を対象として実施しました。

4 調査項目

国の基本指針等に示される共通事項のほか、必要に応じ独自項目を設定しました。

5 調査方法

郵便による配布及び回収（受取人払いの返信用封筒を同封）

6 回収率等（表 1 のとおり）

配布票数 4,800 票、回収票数 2,570 票で、回収率は 53.5%となりました。

表1 地域自治区別・年齢別の回収票数・回収率

地域自治区名	回収票数	配布票数	回収率	年齢別の内訳(歳)						
				0	1	2	3	4	5	不明
高田	521	629	82.8%	92	86	83	94	73	91	2
新道	94	294	32.0%	17	6	15	20	12	24	0
金谷	113	394	28.7%	13	21	15	19	21	24	0
春日	331	715	46.3%	48	67	51	49	53	59	4
諏訪	10	21	47.6%	3	1	2	2	2	0	0
津有	48	126	38.1%	9	12	5	6	7	9	0
三郷	24	49	49.0%	3	4	4	5	2	6	0
和田	62	141	44.0%	11	11	11	11	7	11	0
高士	27	29	93.1%	6	5	4	4	3	5	0
直江津	295	462	63.9%	61	55	51	38	37	51	2
有田	199	471	42.3%	27	39	36	37	30	30	0
八千浦	44	87	50.6%	4	8	7	7	8	10	0
保倉	33	44	75.0%	7	7	5	4	6	4	0
北諏訪	22	38	57.9%	2	1	4	6	4	5	0
谷浜・桑取	21	30	70.0%	2	3	3	4	4	5	0
安塚	19	29	65.5%	2	3	5	3	5	1	0
浦川原	32	65	49.2%	5	5	6	8	4	4	0
大島	20	29	69.0%	6	2	3	3	3	3	0
牧	16	31	51.6%	2	2	4	2	3	3	0
柿崎	105	192	54.7%	15	17	13	19	16	25	0
大潟	110	191	57.6%	17	15	14	22	17	25	0
頸城	117	212	55.2%	17	14	14	26	20	26	0
吉川	40	68	58.8%	4	8	5	5	7	11	0
中郷	42	67	62.7%	4	7	8	7	8	8	0
板倉	82	142	57.7%	13	12	10	15	12	20	0
清里	33	55	60.0%	4	1	6	7	6	9	0
三和	72	140	51.4%	10	7	19	11	12	13	0
名立	28	49	57.1%	3	5	4	3	4	9	0
小計	2,560	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(未回答)	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	2,570	4,800	53.5%	407	424	407	437	386	491	8

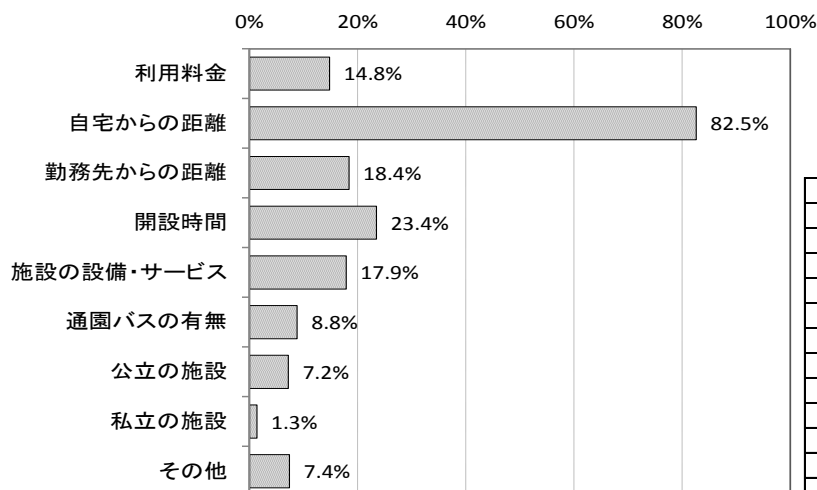
Ⅱ 調査結果（概要）

【必須記載事項】

1 教育保育提供区域の設定に関する事項

(1) 幼稚園、保育施設等を利用する際に選ぶポイント

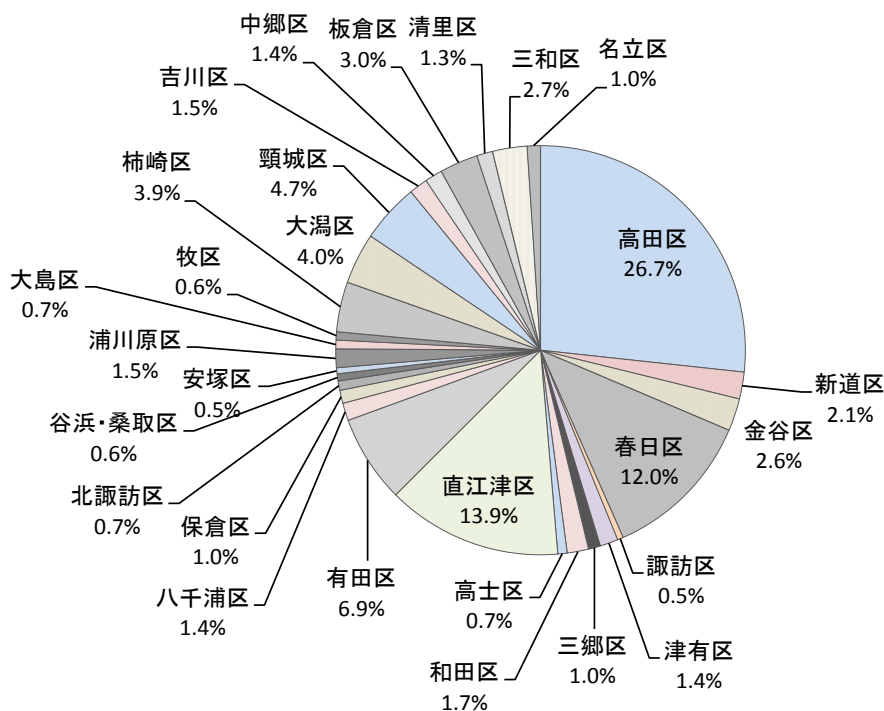
- ・幼稚園や保育施設等を利用する際に選ぶポイントは「自宅からの距離」が最も高く、次いで「開設時間」「勤務先からの距離」となっています。



選択肢	回答数	構成比
1 利用料金	210	14.8%
2 自宅からの距離	1,173	82.5%
3 勤務先からの距離	261	18.4%
4 開設時間	333	23.4%
5 施設の設定・サービス	254	17.9%
6 通園バスの有無	125	8.8%
7 公立の施設	102	7.2%
8 私立の施設	19	1.3%
9 その他	105	7.4%
サンプル数	1,421	-
未回答	19	-
合計	1,440	-

(2) どの地域自治区にある幼稚園、保育施設等を利用したいか

- ・どの地域自治区にある幼稚園、保育施設等を利用したいかについては、「高田区」が約3割、次いで「直江津区」「春日区」を希望する人が多い傾向にあります。



選択肢	回答数	構成比
1 高田区	617	26.7%
2 新道区	49	2.1%
3 金谷区	59	2.6%
4 春日区	277	12.0%
5 諏訪区	11	0.5%
6 津有区	33	1.4%
7 三郷区	22	1.0%
8 和田区	39	1.7%
9 高士区	17	0.7%
10 直江津区	320	13.9%
11 有田区	160	6.9%
12 八千浦区	32	1.4%
13 保倉区	24	1.0%
14 北諏訪区	17	0.7%
15 谷浜・桑取区	13	0.6%
16 安塚区	11	0.5%
17 浦川原区	34	1.5%
18 大島区	16	0.7%
19 牧区	15	0.6%
20 柿崎区	91	3.9%
21 大湊区	93	4.0%
22 頸城区	108	4.7%
23 吉川区	34	1.5%
24 中郷区	32	1.4%
25 板倉区	70	3.0%
26 清里区	29	1.3%
27 三和区	63	2.7%
28 名立区	24	1.0%
小計	2,310	-
未回答	78	-
合計	2,388	-

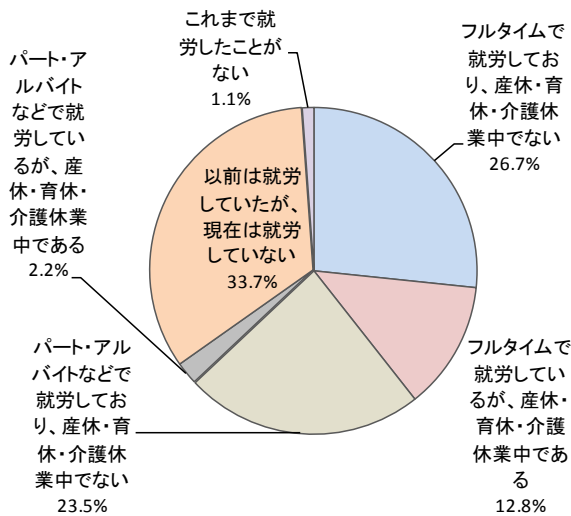
2 各年度における教育・保育の量の見込み、実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容、その実施時期に関する事項

(1) 保護者の就労状況について

※施設型保育（幼稚園、保育園、認定こども園）、地域型保育、地域子ども・子育て支援事業関係

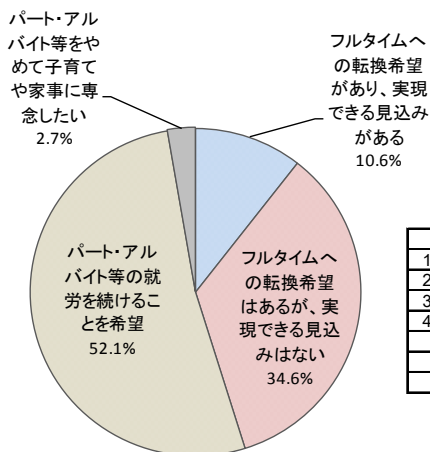
- ・「以前は就労していたが、現在は就労していない」母親が3割を超えています。
- ・「パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望」は、約5割の方がパート・アルバイト等の就労を続けること希望しています。
- ・また、現在就労していない人の就労希望は、「1年より先に就労したい」が最も高くなっています。

①母親の就労状況



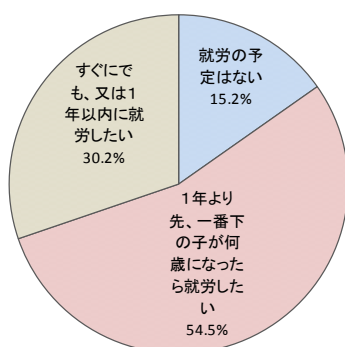
選択肢	回答数	構成比
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中でない	677	26.7%
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	324	12.8%
3 パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中でない	598	23.5%
4 パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	57	2.2%
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	855	33.7%
6 これまで就労したことがない	29	1.1%
小計	2,540	100.0%
未回答	30	-
合計	2,570	-

②パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望



選択肢	回答数	構成比
1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	62	10.6%
2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	202	34.6%
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	305	52.1%
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	16	2.7%
小計	585	100.0%
未回答	70	-
合計（問8(1)で「3」、「4」のいずれかを選択）	655	-

③現在就労していない、または、これまで就労したことがない母親の就労希望

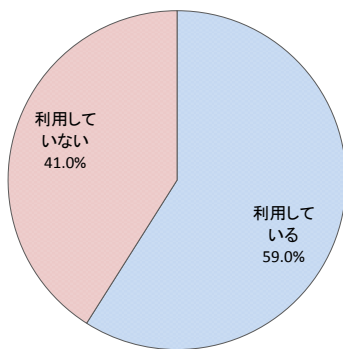


選択肢	回答数	構成比
1 就労の予定はない	123	15.3%
2 1年より先、一番下の子が何歳になったら就労したい	440	54.5%
3 すぐにも、又は1年以内に就労したい	244	30.2%
小計	807	100.0%
未回答	77	-
合計（問8(1)で「5」、「6」のいずれかを選択）	884	-

(2) 平日の日常的な幼稚園・保育施設等の利用状況について

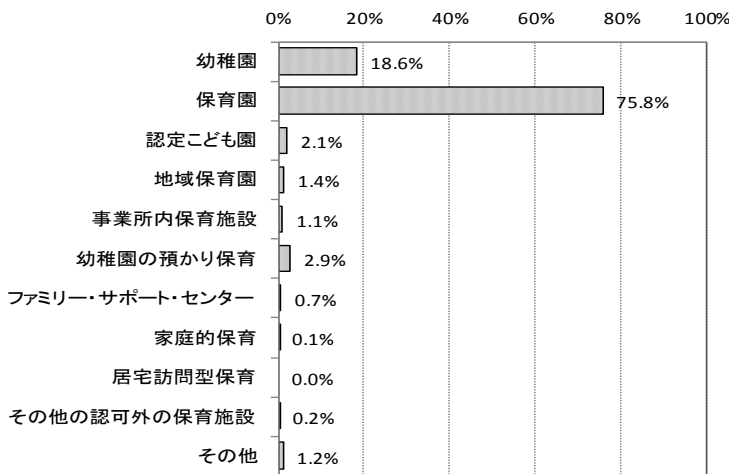
- ・幼稚園や保育施設等の日常的な利用については、約6割が利用していると回答しており、利用している施設等は、「保育園」が最も高く、次いで「幼稚園」が約2割となっています。
- ・また、現在、利用している、利用していないに関わらず、日常的に利用したい施設等については、「保育園」が7割を超えており、次いで「幼稚園」が高くなっています。加えて、「認定こども園」「幼稚園の預かり保育」の希望も高くなっています。

① 日常的な幼稚園・保育施設等の有無



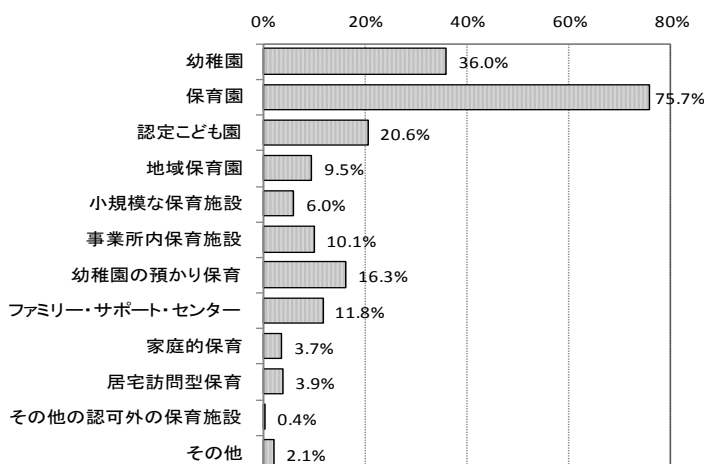
選択肢	回答数	構成比
1 利用している	1,506	59.0%
2 利用していない	1,047	41.0%
小計	2,553	100.0%
未回答	17	-
合計	2,570	-

② 日常的に利用している施設等



選択肢	回答数	構成比
1 幼稚園	277	18.6%
2 保育園	1,132	75.8%
3 認定こども園	31	2.1%
4 地域保育園	21	1.4%
5 事業所内保育施設	16	1.1%
6 幼稚園の預かり保育	43	2.9%
7 ファミリー・サポート・センター	11	0.7%
8 家庭的保育	1	0.1%
9 居宅訪問型保育	0	0.0%
10 その他の認可外の保育施設	3	0.2%
11 その他	18	1.2%
サンプル数	1,493	-
未回答	13	-
合計	1,506	-

③ 現在、利用している、利用していないに関わらず、日常的に利用したい施設等

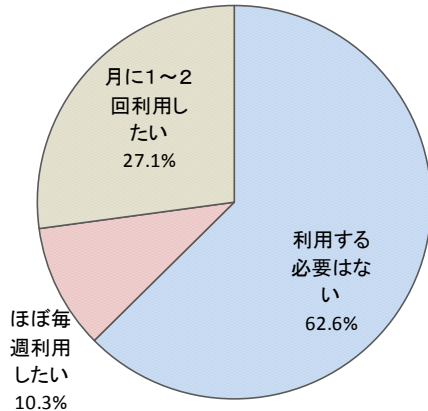


選択肢	回答数	構成比
1 幼稚園	897	36.0%
2 保育園	1,887	75.7%
3 認定こども園	514	20.6%
4 地域保育園	238	9.5%
5 小規模な保育施設	150	6.0%
6 事業所内保育施設	252	10.1%
7 幼稚園の預かり保育	406	16.3%
8 ファミリー・サポート・センター	293	11.8%
9 家庭的保育	91	3.7%
10 居宅訪問型保育	96	3.9%
11 その他の認可外の保育施設	9	0.4%
12 その他	52	2.1%
サンプル数	2,493	-
未回答	77	-
合計	2,570	-

(3) 土・日・祝日等の定期的な幼稚園・保育施設等の利用希望について

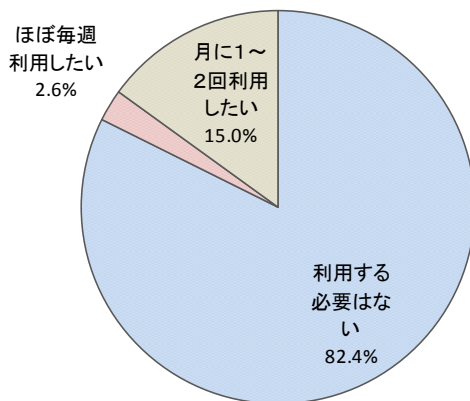
- ・土曜・休日の定期的な幼稚園や保育施設等の利用希望は、土曜日については約6割、日・祝日については、約8割の方が「利用する必要はない」と回答しています。
- ・また、幼稚園利用者（「認定こども園」の幼稚園を含む）の夏休みや冬休み等の長期休暇中の幼稚園や保育施設等の利用希望については、「ほぼ毎日利用したい」と「週に数日利用したい」を合計すると、約6割の方が利用したいと回答しています。

①土曜日の定期的な幼稚園や保育施設等の利用希望



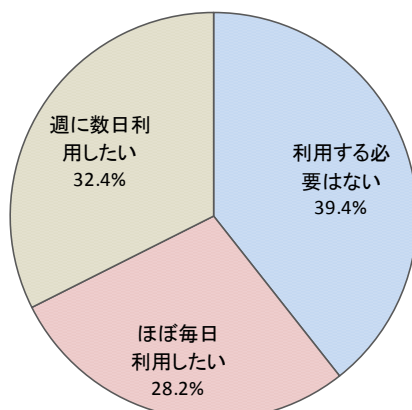
選択肢	回答数	構成比
1 利用する必要はない	1,584	62.6%
2 ほぼ毎週利用したい	260	10.3%
3 月に1~2回利用したい	687	27.1%
小計	2,531	100.0%
未回答	39	-
合計	2,570	-

②日曜日・祝日の定期的な幼稚園や保育施設等の利用希望



選択肢	回答数	構成比
1 利用する必要はない	2,072	82.4%
2 ほぼ毎週利用したい	66	2.6%
3 月に1~2回利用したい	378	15.0%
小計	2,516	100.0%
未回答	54	-
合計	2,570	-

③幼稚園（「認定こども園」の幼稚園を含む）利用者の長期休暇期間中の幼稚園や保育施設等の利用希望



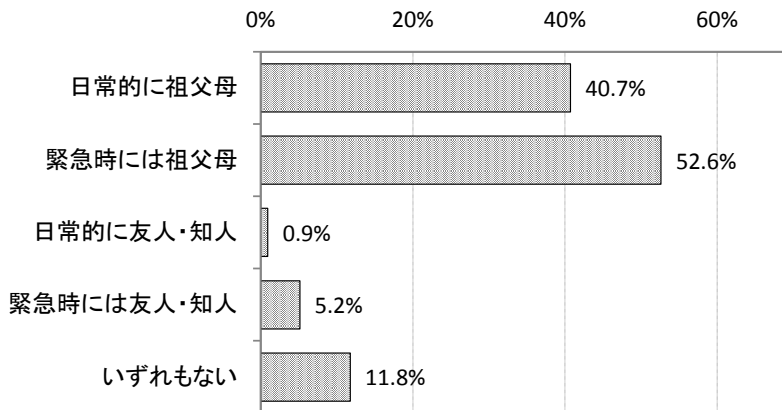
選択肢	回答数	構成比
1 利用する必要はない	2,072	82.4%
2 ほぼ毎週利用したい	66	2.6%
3 月に1~2回利用したい	378	15.0%
小計	2,516	100.0%
未回答	54	-
合計	2,570	-

3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びに実施しようとする地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保の内容及びその実施時期に関する事項

(1) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無

※一時預かり、ファミリーサポートセンター事業、病児・病後児保育事業、放課後児童クラブ関係

- ・日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」と回答した人が約5割で、次いで「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が高くなっています。

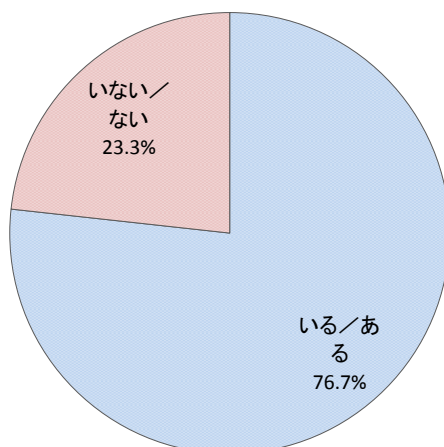


選択肢	回答数	構成比
1 日常的に祖父母	1,041	40.7%
2 緊急時には祖父母	1,345	52.6%
3 日常的に友人・知人	24	0.9%
4 緊急時には友人・知人	132	5.2%
5 いずれもない	301	11.8%
サンプル数	2,555	-
未回答	15	-
合計	2,570	-

(2) 子どもをみてもらえる親族・知人がいない人のうち、子育てについて気軽に相談できる人、また相談できる場所の有無

※利用者支援、地域子育て支援拠点事業（こどもセンター、子育てひろば）関係

- ・日頃、子どもをみてもらえる親族・知人がいない人のうち、約2割の方が「子育てについて気軽に相談できる人、また相談できる場所がない」と回答しています。



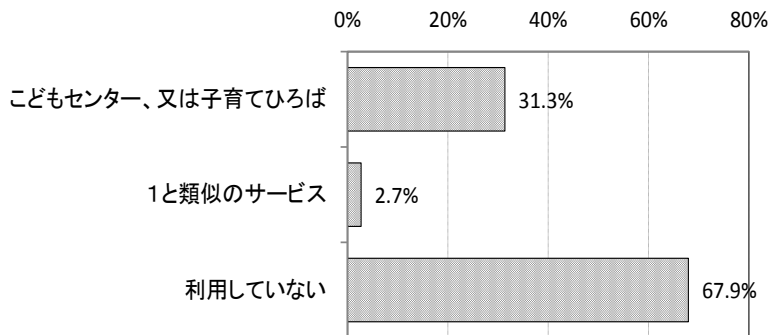
選択肢	回答数	構成比
1 いる／ある	221	76.7%
2 いない／ない	67	23.3%
小計	288	100.0%
未回答	13	-
合計	301	-

(3) 子育てひろばなどの利用状況について

※地域子育て支援拠点事業（こどもセンター、子育てひろば）関係

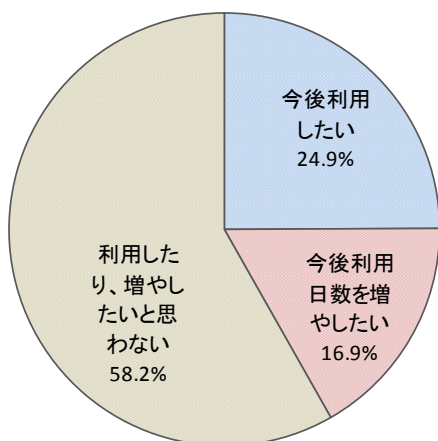
- ・こどもセンターや子育てひろばの利用状況について、「利用していない」が最も高く、6割を超えています。
- ・また、今後の利用希望については、「利用していないが、今後利用したい」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を合計すると、4割の方が利用を希望しています。

①子育てひろばなどの利用状況



選択肢	回答数	構成比
1 こどもセンター、又は子育てひろば	787	31.3%
2 1と類似のサービス	68	2.7%
3 利用していない	1,705	67.9%
サンプル数	2,511	-
未回答	59	-
合計	2,570	-

②子育てひろばなどの今後の利用希望



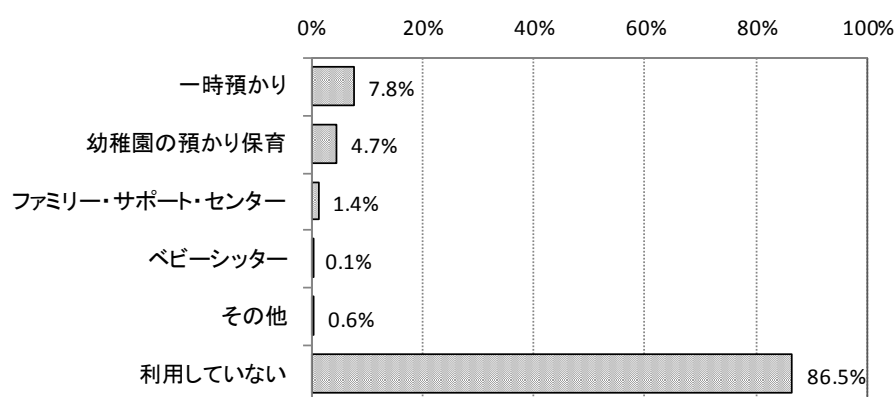
選択肢	回答数	構成比
1 今後利用したい	603	24.9%
2 今後利用日数を増やしたい	408	16.9%
3 利用したり、増やしたいと思わない	1,408	58.2%
小計	2,419	100.0%
未回答	151	-
合計	2,570	-

(4) 幼稚園・保育施設等の不定期な利用状況について

※一時預かり、ファミリーサポートセンター事業関係

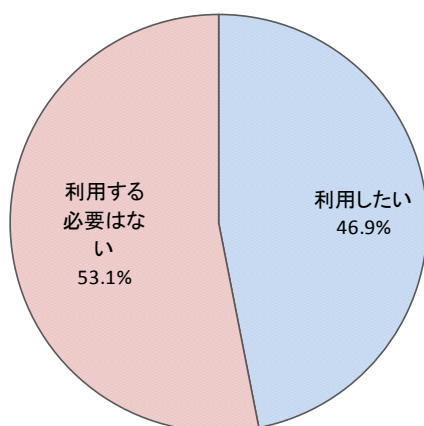
- ・日常的に利用している幼稚園・保育施設以外に、保護者の私用や通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているサービスがあるかどうかについて、「利用していない」が最も高くなっていますが、利用している事業の中では「一時預かり」と「幼稚園の預かり保育」が高くなっています。
- ・また、サービスを利用したことがある、利用したことがないに関わらず、利用する必要があるかどうかについては、「利用したい」人が約5割となっています。

① 不定期で利用している幼稚園や保育施設等の有無



選択肢	回答数	構成比
1 一時預かり	196	7.8%
2 幼稚園の預かり保育	119	4.7%
3 ファミリーサポートセンター	35	1.4%
4 ベビーシッター	3	0.1%
5 その他	15	0.6%
6 利用していない	2,178	86.5%
サンプル数	2,519	-
未回答	51	-
合計	2,570	-

② 利用したことがある、利用したことがないに関わらず、上記のサービスを利用する必要性の有無



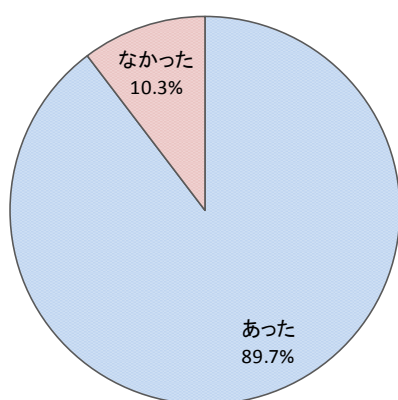
選択肢	回答数	構成比
1 利用したい	1,145	46.9%
2 利用する必要はない	1,295	53.1%
小計	2,440	100.0%
未回答	130	-
合計	2,570	-

(5) 病気の際の対応について

※病児・病後児保育事業関係

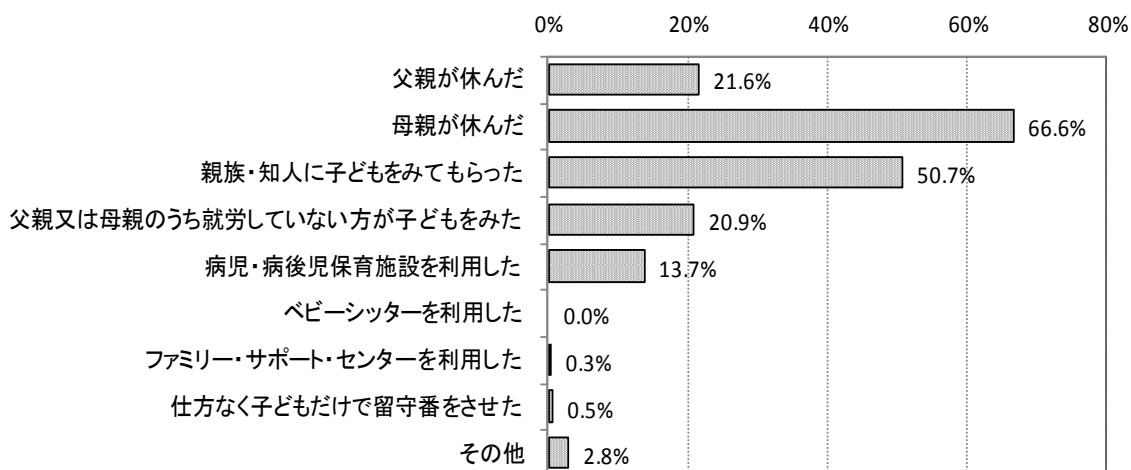
- ・この1年間に、子どもが病気やケガが原因で、日常的な幼稚園や保育施設等が利用できなかったことがあるかどうかについて、約9割の方が「あった」と回答しています。
- ・その場合の対処は、年齢区分に関わらず「母親が休んだ」が最も高く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」となっています。
- ・母親または父親が休んで対応した家庭の病児・病後児保育施設の利用希望については、「利用しなかった」と回答した方の割合が約3割を占めています。

①この1年間に子どもの病気やケガより日常的な幼稚園・保育施設等が利用できなかった経験の有無



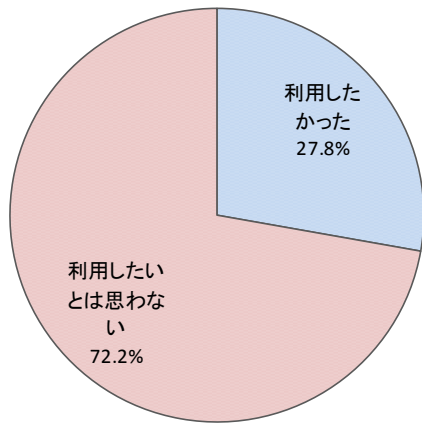
選択肢	回答数	構成比
1 あった	1,304	89.7%
2 なかった	150	10.3%
小計	1,454	100.0%
未回答	52	-
合計	1,506	-

②病気やケガで幼稚園や保育施設等が利用できなかった場合の対処法



選択肢	回答数	構成比
1 父親が休んだ	275	21.6%
2 母親が休んだ	848	66.6%
3 親族・知人に子どもをみてもらった	646	50.7%
4 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	266	20.9%
5 病児・病後児保育施設を利用した	175	13.7%
6 ベビーシッターを利用した	0	0.0%
7 ファミリー・サポート・センターを利用した	4	0.3%
8 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	7	0.5%
9 その他	36	2.8%
サンプル数	1,273	-
未回答	31	-
合計	1,304	-

③母親または父親が休んで対応した家庭の病児・病後児保育施設の利用希望

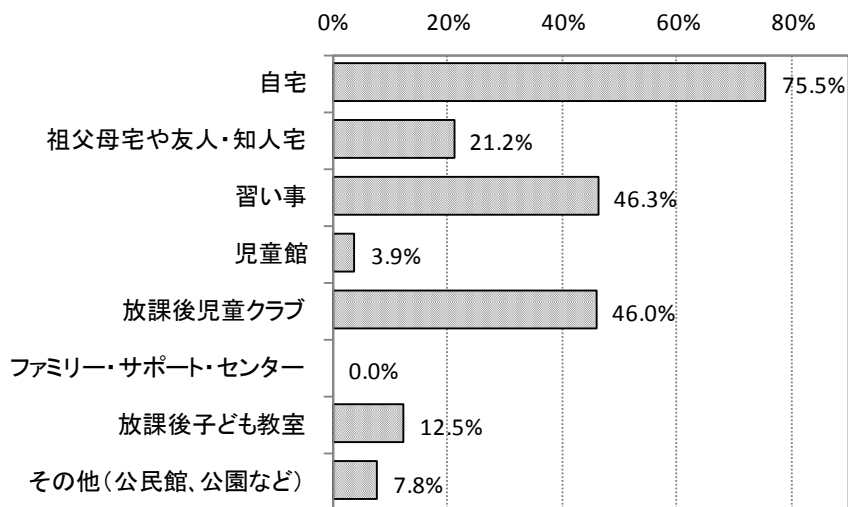


選択肢		回答数	構成比
1	利用したかった	237	27.8%
2	利用したいとは思わない	616	72.2%
小計		853	100.0%
未回答		24	-
合計		877	-

(6) 小学校就学後の放課後の過ごし方の希望について

※放課後児童クラブ関係

- 小学校就学後の放課後の過ごし方の希望については、「自宅」「習い事」「放課後児童クラブ」が高くなっており、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」となっています。



選択肢		回答数	構成比
1	自宅	253	75.5%
2	祖父母宅や友人・知人宅	71	21.2%
3	習い事	155	46.3%
4	児童館	13	3.9%
5	放課後児童クラブ	154	46.0%
6	ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
7	放課後子ども教室	42	12.5%
8	その他(公民館、公園など)	26	7.8%
サンプル数		335	-
未回答		155	-
合計		490	-